

平成30年 山火事防止 統一標語

「小さな火 大きな森を 破壊する」

山火事注意

【山火事防止の注意点】

1. 枯草などのある火災が起こりやすい場所では絶対たき火はしない。
2. たき火や野焼きをするときは周囲にも知らせ、一人で行わない。
3. 風が強いとき、空気が乾燥しているときは、たき火や野焼きはしない。
4. たばこ火は必ず消し、絶対投げ捨てない。
5. 火遊びはしない。

●山火事が発生しやすい季節って？

二戸地区は、山火事の約7割が春先(3月～5月)に集中して発生しています。

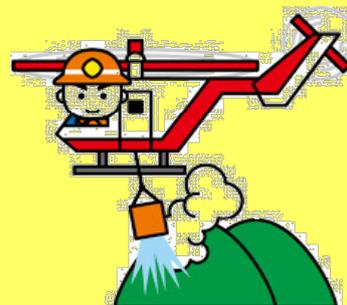
●山火事の主な原因って？

山火事の原因第1位は「たき火」30.4%、第2位「火入れ」14.4%、第3位「放火」10.4%、第4位「たばこ」7.1%となっています。意識をするだけで防げるものがほとんどとなっています。

貴重な森林を山火事から守るために、そして、皆様の生命・身体・財産を守るために、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

山火事の原因のほとんどが、人のちょっとした不注意で発生しています。

一人ひとりが森林の大切さ、そして、火災の恐ろしさを認識し、防火意識を高めることが最も大切です。



主 唱：林野庁、消防庁

●二戸広域管内の山火事

◇過去10年の出火件数は以下の通りです

	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	計
件数	8	6	2	3	3	2	7	3	3	3	40
焼損面積(a)	679	33	6	61	280	71	143	47	90	21	1432
損害額(千円)	1391	273	60	1000	3241	0	1636	0	2694	306	10601

◇出火原因別件数は以下の通りです

出火原因	件数
たき火	8件
ごみ焼却	8件
枯れ草焼き	6件
放火	6件
不明	5件
たばこ	3件
その他	2件
火遊び	2件



「全国山火事予防運動」

ポスター:資料提供 林野庁

このように、二戸広域管内では毎年のように、山火事が発生しています。過去10年で山火事による死傷者が4名となっています。

これから暖かくなるにつれ、山に入る機会も多くなりますが、特に、空気が乾燥している日や風が強い日には、たき火や野焼きをしないなど、火の取り扱いには十分に注意して下さい。

問い合わせ先

二戸地区広域行政事務組合	
二戸消防署	[26-8119]
一戸分署	[33-3119]
軽米分署	[46-4119]
浄法寺分署	[38-4119]
九戸分署	[42-3119]
消防本部 消防課	[26-8112]

